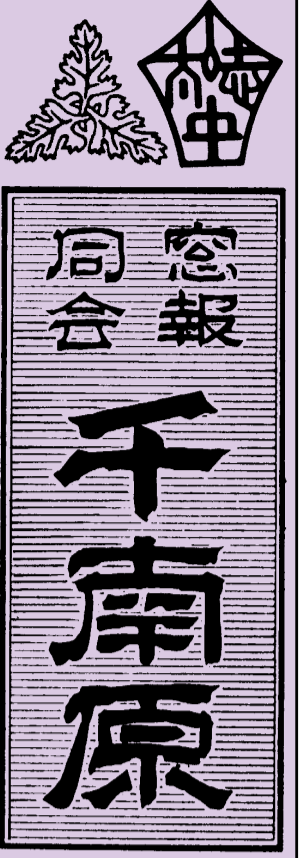


創立100周年記念事業を推進 4年後に向け実行委が発足



第34号

令和2年(2020年) 10月1日発行

【編集・発行】
〒426-8577
藤枝市天王町1丁目7-1
静岡県立藤枝東高等学校同窓会

【同窓会】
電話/054-645-3527
FAX/054-645-3529
＜同窓生数＞26,661名
＜在学生数＞843名
＜職員数＞71名

【印刷】
〒426-0041
藤枝市高柳1丁目17-23
株式会社共立アイコム
電話/054-635-4651(代)



初代校長 錦織 兵三郎



創立当時の校舎



現在の藤枝東高校舎

藤枝東高は2024年(令和6年)、創立100周年を迎える。節目の年の記念事業を推進する組織が開始した。「創立100周年記念事業実行委員会」で、7月11日に同窓会総会で承認されたのを受け同日に第1回準備会を開催した。

旧制志太中として開校した。戦後の学校改革を経て現在の藤枝東高となった。錦織兵三郎初代校長が校技と定めたサッカーを柱に文武両道を

追求し、2万7000人近い人材を社会に送り出している。

実行委員会は学校、学校後援会、サッカー部後援会、サッカー部OB会、それに同窓会で構成する。同窓会は予算、行事、記念誌の3特別委員会を編成し、葦川和道会長の総指揮のもと3委員会が連携を取りながら、記念事業を展開していく。

2014年(平成26年)の90周年の時は10月25日に焼津市文化センターで記念式典を開催した。日立製作所技監の鈴木学氏(39回、1966年卒)が「日の丸鉄道海を渡る」と題して講演した。これに先立って行われた記念公演では声楽家の佐野文彦氏(54回、1981年卒)が会場を魅了する歌声を披露した。

記念事業は合宿などの拠点になる千南原会館の改修に取り組んだ。館内各設備の老朽化が進んだため、浴室、洗面所、トイレをリニューアル。さらに和室の畳を張り替えて、在校生に快適な環境を提供した。記念誌は2000部を作製。90年の歩みを振り返った。

100周年実行委員会は過去の周年ごとの取り組みを参考に、新たな記念事業の内容を探っていく。本校は1924年(大正13年)、

新型コロナウイルスの猛威により、世界各地が混乱に陥り、多くの方々が命を落とされ、多くの混乱の中、かけがえのない高校生活を過ごすことが出来ず、この混乱の中、計り知れないものだったに違いない。

生徒は先の見えない不安と闘うだけでは、心に刻まれるはずだった多くの思い出すら奪われてしまいました。部活動の集大成である大会や発表会がなくなり、さらには文化祭をはじめとするほとんどの校内行事さえも中止とされてしまったのです。また、積み重ねることで身につけられる日々の



教頭(新任) 橋本 衛

コロナ禍の先に

学習も、完全に途絶えてしまいました。受験を控えた3年生は、一層の不安と混乱の中で6月までの期間を過ごしたのではないでしょう。

しかし、登校再開後に生徒が見せてくれたのは、混乱とは対照的な明るく爽やかな笑顔でした。そこに至るまでの不安と葛藤を思うと、我々大人が見せなければならぬ誠意と果たさなければならぬ責任を痛感せざるを得ませんでした。

人は困難を乗り越えることで強くなれるといえます。また、困難な場面が訪れた時にこそ、その組織力の強さが試されるのだともいえます。生徒のみならず、教職員も力を試されているのであろう。コロナ禍において、この純粋な生徒たちの自己実現を支援する私たちの言葉は「至誠一貫」です。

引き続き同窓会員の皆様には、温かなご指導・ご支援をよろしくお願い申し上げます。

令和2年度総会と今後の活動について

本年度の東校同窓会総会は、7月11日(土)に焼津市のホテル松風閣において多数の役員の方々のご出席をいただき開催されました。

母校を2010年(平成22年)に卒業された鈴木啓資氏によるピアノ演奏の特別公演の後、引き続き令和元年度事業、決算報告・監査報告、2年度事業計画並びに会計予算、規約変更、規定変更、維持費納入方法、100周年事業特別委員会について審議し、原案通り可決されました。元年度決算報告につきましては本紙記載の通りです。

令和6年に迎える学校創立100周年に向けて、同窓会として特別委員会を立ち上げました。最近減少傾向が著しい維持費について、従来の郵便振込の他にコンビニエンスストア振込も採用することにしました。皆さまのご協力をお願い申し上げます。

令和元年度維持費(同窓会費)の卒業回別納入金額

維持費の納入金額が年々減少しています。下記内容を参照され卒業回別の横のつながりを強化していただき一人でも多くの方が会費納入にご協力くださるようお願い申し上げます。

参考: 30回(昭和32年卒) 40回(昭和42年卒) 50回(昭和52年卒) 60回(昭和62年卒) 70回(平成9年卒)

回	金額	回	金額	回	金額	回	金額	回	金額
1回	0	21回	26,000	41回	96,000	61回	187,520	81回	8,000
2回	0	22回	16,000	42回	106,000	62回	20,000	82回	8,000
3回	0	23回	20,000	43回	174,000	63回	22,000	83回	22,000
4回	0	24回	42,000	44回	52,000	64回	22,000	84回	8,000
5回	0	25回	28,000	45回	54,000	65回	20,000	85回	30,000
6回	0	26回	36,200	46回	44,000	66回	34,000	86回	16,000
7回	0	27回	54,000	47回	90,000	67回	30,000	87回	10,000
8回	0	28回	65,000	48回	52,000	68回	10,000	88回	6,000
9回	0	29回	89,000	49回	58,000	69回	8,000	89回	2,000
10回	0	30回	80,000	50回	42,000	70回	18,000	90回	16,000
11回	4,000	31回	77,000	51回	56,000	71回	8,000	91回	8,000
12回	2,000	32回	80,000	52回	60,000	72回	0	92回	18,000
13回	2,000	33回	82,000	53回	32,000	73回	8,000		
14回	0	34回	90,000	54回	24,000	74回	10,000		
15回	5,000	35回	108,000	55回	36,000	75回	8,000		
16回	0	36回	109,000	56回	38,200	76回	16,000		
17回	6,000	37回	77,000	57回	68,000	77回	6,000		
18回	11,000	38回	132,000	58回	28,000	78回	10,000		
19回	1,000	39回	315,000	59回	50,000	79回	10,000		
20回	8,000	40回	164,000	60回	42,000	80回	8,000		
合計							3,538,920		

令和2年3月

* 同窓会事務局からのお願い *

事務局では会員の皆様の連絡先をデータベース化し、きちんと会報がお手元に届くように努力しております。連絡先に変更のある場合は、下記までご一報ください。個人情報同窓会の目的以外、使用致しません。同窓会・同期会等の集まりを開催の場合は、是非同窓会ホームページをご利用ください。

各支部別に、企業・団体内の同窓会組織の掘り起こしを行いたいと考えております。

メールアドレス: fh-dousoukai@cy.tnc.ne.jp
ホームページ: http://www.fujiedahigashi.jp/

〈同窓会事務局〉
〒426-8577 藤枝市天王町1-7-1
静岡県立藤枝東高等学校同窓会事務局 (毎週月・水・金 午前中 事務員
TEL 054-645-3527 FAX 054-645-3529 [青島] がおります。)

その他の寄付

※61回。50歳になることを記念して行った同窓会費の中から131,520円寄付。
※60回。同窓会余剰金。40,460円
※30回。同窓会余剰金。20,000円

令和2年度入試 大学別合格者数一覧

【国立大学】		【公立大学】		【私立大学】	
大学名	合格者数(含既卒)	大学名	合格者数(含既卒)	大学名	合格者数(含既卒)
北海道	1	札幌市立	1	北海道医療	1
弘前	1	前橋工科大学	3	奥羽	1
東北	4	高崎経済	1	獨協	6
秋田	2	東京都立	7	文教	1
福島	1	神奈川保健福祉	1	川村学園女子	1
茨城	2	横浜市立	2	国際武道	1
筑波	5	富山県立	1	千葉工業	5
群馬	1	山梨県立	2	青山学院	4
埼玉	4	長野県立	4	亜細亜	1
千葉	6	静岡県立	3	桜美林	2
東京海洋	1	静岡県立	11	学習院	1
お茶の水女子	3	愛知県立	1	北里	8
電気通信	4	名古屋市立	1	杏林	1
東京	1	滋賀県立	2	慶應義塾	4
東京外語	3	京都府立	4	工学院	1
東京芸芸	1	京都府立医科	1	国学院	4
東京農工	1	大阪府立	1	国士館	2
一橋	1	神戸市外語	1	駒澤	12
横浜国立	1	神戸市外語	1	実践女子	1
上越教育	2	岡山県立	1	芝浦工業	17
新潟	2	広島県立	1	順天堂	5
富山	3	計	50	上智	2
金沢	3			白百合女子	1
福井	2			成蹊	7
山梨	7			成城	2
信州	4			専修	6
岐阜	1			大正	2
静岡	23			大東文化	1
愛知教育	1				
名古屋	9				
名古屋工業	1				
三重	3				
京都	3				
大阪	3				
大阪教育	1				
神戸	2				
兵庫教育	1				
奈良教育	1				
奈良女子	1				
鳥取	1				
岡山	1				
広島	4				
山口	1				
徳島	1				
九州工業	1				
宮崎	1				
計	126				



田村 英敏先生 (1995年4月から2004年3月まで在職)

恩師を訪ねて

湖西市出身。京都大学でフランス文学を学び、教育実習は英語、採用試験は国語で受験というマルチタレントだ。初任の川根高で剣道と出合う。「副顧問に手を挙げたのが運の尽き。生徒にしがかれ、えらい目に遭いましたよ」と笑うが、現在7段の腕前、ねんりんピック長崎大会にも出場した。土肥、磐田商(現磐田西)、焼津中央、上海外国語学院を経て1995年(平成7年)、本校に着任した。

クラス担任を3年務めた後、長谷部誠選手も在学した学年の学年主任、剣道部顧問も務め、多くの生徒に慕われた。「茶髪やピアス、遅刻、欠席も多い学年で、正直大変な学年だった。しかし手のかかる子をばうつてはあげず、機会あるごとに声をかけるようにしていた。ある日、遅刻して部屋にいた生徒を見つけ、茶髪論争をしたことがある。彼は不幸にも大学2年で急逝。後日母親から彼の私への思いを聞かされ、顧みて愧(くじ)たるものがあった。しかし在学中のかかった生徒たちが、卒業後教育実習に来たり、結婚式のスピーチを頼んできたりする」

「大変な学年だったからこそ教師たちも結束したのかもしれない。個人的に手柄を立てようとか、受験受験と尻をたた

く感じではなかった。そのせいか当時の学年仲間や年に1回、旧交を温めている」

「東高に来てさすがだと感心したのは夢の祭典だ。脚本や舞台装置など全て自分たちで作って演じる。机上の学習とは違った活きた勉強をして人間として成長する。これぞ文化祭だと思った」

「私の授業は全員参加がモットー。1人でも多くあてていた。答えられないと『はい、立って！』、クラス全員を立たせたこともあった。嫌がる生徒もいたが、大方はちよつとした緊張感を楽しんでくれたようだ」

土肥高で始めた校内マラソンは、本校で定年の年まで生徒に混じって走った。「牧歌的な雰囲気の良い時代に教員生活を送りましたよ」と話す。

退職後は藤枝西など5校で、最後に本校でも教壇に立った。今も時に本校道場に足を運び、部員と竹刀を交えている。

「文筆活動も気ままに続け、最近では童話を書き懸賞に応募。新聞の投書や川柳などにも投稿している」そうだ。3冊の著書が本校図書館に所蔵されている。

その他町内有志で放置竹林の整備や通学路の草取りにも汗を流している。

ともかく「ばうつておけない」人だ。

藤枝市時ヶ谷在住。76歳。(会報委員k)

【短期大学】

大学名	合格者数(含既卒)
静岡県大短	1
計	1

【準大学・専門学校等】

大学名	合格者数(含既卒)
水産大学校	1
静岡県立静岡看護専門学校	1
常葉	201
静岡英和学院	2
静岡福祉	1
愛知	6
愛知学院	13
愛知工業	3
愛知淑徳	4
金城学院	2
福山女子学院	1
中京	12
中部	2
東海学園	1
豊田工業	1
計	5

東高1年の歩み (令和元年10月～)

「体育大会」 2019年10月2日
好天に恵まれて、生徒たちは思い切り走り、動き、応援をしました。みんな精いっぱい頑張りました。

「マラソン大会」 2020年1月29日
今年も生徒たちが各自のペースで全力を尽くして走り抜き、全員が完走しました。

3月以降は新型コロナウイルスにより、多くの行事(南祭・球技大会など)が中止となりました。3月2日の**【卒業式】**と4月6日の**【入学式】**も、関係者のみで規模を縮小して実施しました。皆がマスクを着用しています。

◇お断り
本年は新型コロナウイルス感染拡大により、同窓会、学校ともに活動縮小を余儀なくされました。同窓会報「千南原」34号も例年の4ページから2ページに縮小させていただきます。

どんな経験も糧にして



映像翻訳者 田口 絵里 (57回、昭和59年卒)

私は現在、海外の映画やドラマに日本語字幕をつける字幕翻訳の仕事をしています。字幕には、1秒に4文字、1行は14文字以内などのルールがあり、使える漢字も作品や制作会社によって指定があります。ぱつと見てストレスなく読める字幕を作るには、英語力だけでなく読みやすい日本語を書く技術も必要です。表示時間内に読み切れるよう、セリフ原文の情報を取捨選択しながら字幕にしていく時、野本寛一先生に「要約文」の書き方を教えて頂いた現国の授業を思い出します。

バブル期のOLから塾の英語講師を経て通訳学校で学び、放送通訳としてスポーツ報道に関わっていましたが、双子出産を機に在宅で働ける字幕翻訳に転向しました。子育てで大忙しの頃は映画の特典映像(DVDに収録される出演者や監督のインタビュー)や「グレイテスト・ショーマン」の撮影裏話なども訳しました。今年は本編字幕を手がけた映画「ペット・セメタリー」

が劇場公開され、現在は秋に配信が始まる司法ドラマシリーズを翻訳中です。

これまでの道は決して平坦ではなく、学習中にリスニングで耳を酷使したため突発性難聴で入院、放送通訳時代にはアメリカ同時多発テロが起きて番組が全部キャンセルになったこともあり。40代後半はスキーで骨折したり大病をしたりで6回も手術を受け、仕事から遠ざかっていました。でも、人生に無駄なことなどありません。入院経験は病室シーンのセリフを訳す際に役立ちますし、スポーツ報道の翻訳ではサッカーの知識を生かしました。海外ドラマには聖書の引用も多く、幼少期から教会に通っていることに助けられ、中学の頃に趣味で詩を書き写していたこともテンポの良い字幕を書くリズム感につながっています。若い世代の皆さんには、興味の赴くままに様々なことを吸収するようお勧めします。いつか点と点がつながって、人生を豊かにしてくれるはず。

東高を卒業して



弁護士 東京音楽大学理事長 鈴木 勝利 (35回、昭和37年卒)

藤枝東高等学校を卒業して58年、紆余曲折の人生で心に残るのは、東高のおおらかな校風である。焼津中学から進学した私は廊下の汚さに唖然としたが、直ぐ馴染んでしまった。3年のとき、期末試験の問題が2年生と一緒だと分かり、自尊心を傷つけたられた私は試験をボイコットしたが、先生たちは何も言わなかった。進学校だが煩わしい指導もなく、しかし私たちが様々な大学に進み、社会人として可なり活躍できたのは、東高で培われたおらかさのおかげと思う。

私が弁護士になった1970年代は英語を業務のツールとする法律事務所は希で、そのようなとき、上智大学の英会話教室と米国の法律事務所が英語力を磨き、経済界に「渉外」という専門分野を提供して成功を納め、大法律事務所を築いた先輩が身近にいた。目の前に手本があるのに30年何もできなかった私は、前所長の急逝を機に、学校の顧問が多い特色を生かし「学校法務の

専門家を標榜したところ、全国の大学や高校から大きな反響があり、この分野に限れば、他の追随を許さない法律事務所を作れたと自負している。

私は時折、なぜ音楽大学の理事長になれたのか聞かれる。偶然ですと答えるが、本学創立者の女婿で東大法学部長をされた我妻榮先生が本学2代学長となり、歴代理事長には法律家が多い。理事長に就任した私は、世界の音楽大学が30年前から志願者を減らしているのに何の改善策も講じていないことを知り、愕然とした。志願者が減る原因は18歳人口の減少でなく、「優れた音楽家の育成」を唯一の教育目標としていることにあり、この改革が急務と考える。音楽・英語・リベラルアーツ・IT技術を融合した教育を行うことにより学生の進路の多様化を図り、あたかも法学部のように、専門家を目指さない学生も志願する音楽大学にしよう」と改革を続けている。

随想